



2025～26 年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ

Weekly Report Niigata



2025～26 年度
新潟ロータリークラブ会長

佐藤 邦栄

新潟 RC 11 月第 2 例会 (2025.11.11) No.3577

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 会長の時間 (佐藤 邦栄会長)

11 月 8 日 (土)、高田 RC70 周年記念式典に、新潟クラブを代表して、坂井会長エレクトと二人で参加してまいりました。新潟市内 7RC の会長幹事と一緒に、バスで高田に向かい、昼食は、富寿しの 1 号店である、高田駅前店に行きました。上越市のデュオセレッソを会場として、杉村太蔵さんによる記念講演、この講演は、一般市民にも無料で開放されていて、多くの市民で賑わっていたのがとても印象に残りました。その後、式典、祝賀会と続き、新潟クラブと同じく、エリアで最も古い老舗クラブとしての格式を感じながら、300 名近いロータリアンが集った中で、高田 RC の節目を祝いつつ、親睦を深めてまいりました。本年度は、来年 4 月に 2 クラブの周年、5 月にも 2 クラブの周年式典が予定されておりますので、クラブを代表して、出来る限り出席したいと思います。

今月は、ロータリー財団月間であり、本日、本多先生より、補助金関係の卓話をいただきます。私の方からは、ロータリー財団が世界で重要な役割を果たしてきた、ポリオの根絶についてお話をしたいと思います。7 月 15 日の例会にメイキャップされた、岐阜中 RC 故金正司 (かるがねまさし) さんを覚えてられますでしょうか。今年の 4 月より、ポリオ根絶啓蒙活動として、日本一周バイクの旅をスタートされ、ブログによると、新潟県を回ったあとは北上し、8 月は北海道を縦断され、9 月にはなんとアメリカに渡り、10 月 31 日には、島根県でクラブの例会を訪問し、ポリオ根絶を訴えていらっやいました。また、先日、公式訪問でお越しいただいた 2560 地区室賀ガバナーも、卓話の中でエンドポリオ (ポリオの根絶) を特に強調されておりました。なぜ、これほどまでに、ロータリーはポリ

オの撲滅に情熱を捧げているのでしょうか。

ポリオの撲滅は、1979 年に世界ポリオ根絶推進活動

(GPEI) のパートナーになったところからスタートしました。ちなみに、この GPEI には、ビルゲイツ財団もパートナーとなり、一緒に活動しています。スタートから今年で 36 年目、ロータリーはこの間、21 億ドル以上を投じ、122 カ国の 30 億人近い子どもにワクチン接種を行い、患者数が 99.9% まで減少し、現在は、ポリオが存在する国がアフガニスタンとパキスタンの 2 か国のみとなり、あと 1 歩というところまで来ています。以前、徳永先生にもポリオに関して卓話をいただきましたが、かつての日本でも、1960 年までは大流行していましたが、1961 年にワクチンが導入されてから患者数が激減し、根絶に至りました。現在も幼少期のワクチン接種により、日本ではポリオ根絶状態が維持されています。ポリオを根絶できれば、人類史上 2 例目となる感染症の根絶 (1 例目は天然痘) だそうですが、歴史的な偉業の達成により、ロータリー財団の理念である「世界でよいことをしよう」を実現し、ロータリーが行っている中で最大のインパクトを与えるプロジェクトとなる、そんな可能性をもっていることから、情熱を捧げているのではないのでしょうか。私たちができることは、ポリオ根絶に向けた啓蒙活動をすること、それと寄附を募ることです。本年度、ロータリー財団への寄付一人あたり 150 ドルとは別に、ポリオプラス基金への寄付を、1 人あたり 30 ドルの目標で設定しています。クラブ全体では、2,520 ドルとなります。そこに、ビルゲイツ財団が 2 倍額 (5,040 ドル) を上乗せするパートナーシップを結んでいるようで、新潟クラブの寄付額が 7560 ドルになり、約 56,700 名分のワクチンに相当する金額となるそうです。ポリオ撲滅に関する会員の皆様のご理解とご協力を再度、お願い申し上げます。会長の時間とさせていただきます。ご清聴、ありがとうございました。

(3) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(本多 晃委員長)

江波恒夫君 (ポリオ、財団)

坂井 賢一君 高橋 智則君

馬場 亮君 江越 誠君

大竹 岳史君 佐藤 紳一君

本多 晃君

米山奨学会寄付発表(小飯田澄雄員)

織戸 潔君 佐藤 邦栄君

本間 利夫君

青少年育成基金寄付発表 (本多晃副幹事)

五十嵐弘幸君

(4) ニコニコボックス紹介 (江越誠副委員長)

・高橋 秀松君 結婚記念日のお花ありがとうございました。
誕生日に頂いたワインで妻と乾杯しました。

・正力源一郎君 誕生日のワイン、ありがとうございました。
しました。

・五十嵐弘幸君 結婚記念日のお花、ありがとうございました。
11月初めの三連休に久しぶりに仙台の自宅に戻りました。妻はまだニコニコしていました。

(5) ロータリー財団月間に因み

「ロータリー財団 (補助金事業について)」

本多晃地区 ロータリー財団委員会

奨学金・学友会・VIT 委員会 委員長

(6) 11月11日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
79	79	45	56.96%

Zoom 参加 4 名

11月18日の例会プログラム

新潟明訓高等学校ボランティア部
(インターアクトクラブ) 活動報告

新潟明訓高等学校ボランティア部
(インターアクトクラブ)

顧問 加藤 隆 広 氏

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>